

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

105

たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会の紹介

平成17年2月に環境共生まちづくりの推進役として発足したたはらエコ・ガーデンシティ地域協議会。

市民、事業者、教育機関、行政からの21団体により構成され、3つの活動部会に分かれて、たはらエコ・ガーデンシティ構想の実現に向けて活動しています。

今回は、今年度の活動部会の活動内容を紹介します。

イベント部会

エコ普及啓発を促進するイベントを開催し、地球温暖化防止対策に関する意識啓発を図ります。

【主な活動内容】

- たはらエコフェスタ2014の開催（平成26年7月27日開催）
- たはらエコフェスタin渥美の開催（平成27年2月15日開催）



● たはらエコフェスタin渥美

●省エネ推進部会

環境に対する意識啓発のきっかけづくりを進め、市民、事業者などの省エネの普及促進を図ります。

【主な活動内容】

- たはらエコチャレンジ宣言の見直しおよび登録者の募集
- 夏季冬季ライトダウンキャンペーンの実施
- 省エネ普及啓発ちらしの作成

●資源循環部会

廃棄物処理に関する3R活動（リデュース・リユース・リサイクル）などを推進し、資源循環の促進を図ります。

【主な活動内容】

- 生ごみ削減方法のPR
- 雑がみ知識や回収方法のPR
- 菜の花情報交換

市民や事業者の皆さんとともに、環境と共生する豊かで持続する地域を目指して今後も活動していきますのでご協力をお願いします。

▼環境政策課

☎ 23局7401 FAX 23局0180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 30



ゴミゴミとリサイクルレンジャー

カラスが鉄塔や電柱の上に巣を作っているのを見たことがありますか？カラスの巣作りによる停電被害についてお知らせします。



◆2月～5月はカラスの巣作りのピークです



毎年2月～5月にかけて、カラスの巣作りがピークとなります。カラスは、巣作りに金属製ハンガーなどを使うことがあり、鉄塔や電柱の上に巣を作ると、漏電やショートで、広範囲な停電を発生させる恐れがあります。

◆巣作り状況と予防措置

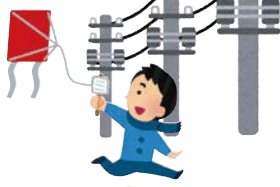
平成26年中に田原市で確認された電柱の上での巣作りは42箇所ありました。中部電力では、パトロールを強化して、カラスの巣作りの発見と停電防止措置に努めています。市民の皆さんの協力が不可欠です。

◆停電防止のためのお願い

- 金属製ハンガーや針金などをみだりに放置しない。
- 鉄塔や電柱上にカラスの巣を発見したら、中部電力（株）田原サービスステーションまで連絡する。

◆子どもを危険から守るために

電気は、扱い方一つで危険なものになります。子どもたちに正しい電気の使い方を教えましょう。



- 電線の近くで、たこあげやラジコン飛行機で遊ばない。
- 変電所に入ったり、電柱に登らない。
- 切れた電線にさわらない。

▼環境政策課

☎ 23局3541 FAX 23局0180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

▼中部電力（株）田原サービスステーション

☎ (0120) 985局636